



平成 30 年 6 月 18 日

各 位

会 社 名 日本電産株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 永守 重信
取 引 所 東証一部 (6 5 9 4)
問 合 せ 先 広報宣伝部長 生島 志朗
T E L (0 7 5) 9 3 5 - 6 1 5 0

当社子会社の無人搬送台車の新機能搭載機種が発売・開発について

当社子会社である日本電産シンポ株式会社が、無人搬送台車 S-CART の新機能搭載機種
を発売・開発いたしましたので、別紙の通りお知らせいたします。

以 上

2018年6月18日

各 位

会 社 名 日本電産シンポ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 西 本 達 也
所 在 地 京都府長岡京市神足寺田1番地
U R L <http://www.nidec-shimpo.co.jp>
お問合せ先 取締役常務執行役員 福島 仁士
電 話 075-958-3606
E - m a i l shimpo-marketing@nidec.com

無人搬送台車S-CART 新機能搭載機種の発売・開発について

日本電産シンポ株式会社（以下、当社）は、無人搬送台車S-CARTシリーズに新しい機能を搭載した機種の出荷を開始致します。加えて別機能搭載の新機種も開発致しましたので、以下の通りお知らせ致します。

当社は2016年より本格的に販売を開始しましたガイドレス無人搬送台車「S-CART（100kg積載タイプ）」に、追従機能を備えた新機種を発売致します。また、経路を自動作成し、指定場所まで帰りつく事ができる帰巢（ホーム）機能を搭載した機種も開発致しました。今後も安全性と使いやすさを重視した製品開発を推進して参りますので、当社の取り組みにご期待いただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

1. S-CARTバージョンアップ販売開始

（1）追従機能追加

昨年の6月に開発致しました追従機能を標準装備致しました。タブレット上のボタンを押すことにより、正面にいる人（またはモノ）を認識し追従走行が可能となります。あらかじめ設定されたマップ内ですと定位置からのルート走行と複合した使い方も可能です。



追従機能型S-CART

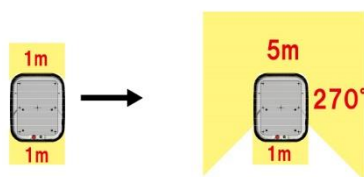
(2) 障害物センサの改良（前進走行時のみ）

障害物検知センサを改良することにより、前進走行時、前方左右方向それぞれ 5 m の検知が可能となりました。

※従来は前進走行時に車体幅で前方 1 m を検知。後方は 1 m で変更なし。

障害物検知エリア拡大

▶ 移動体、側方からの接近にも対応



(3) 付属タブレットの変更

S-CART操作アプリを全面的に見直し画面レイアウト、操作性を大幅に向上。タブレットの通信能力もアップしました。

(4) 発売日：2018年6月20日

2. 帰巢（ホーム）機能搭載S-CARTの開発

あらかじめ指定した場所へ経路を自動作成しながら帰り着く帰巢（ホーム）機能を搭載した新機種を開発致しました。経路上に障害物等があった場合には、迂回経路を再探索しリルートも行います。年内の発売を予定しております。

3. 500kg積載S-CARTの開発

これまで積載重量100kgと1,000kgに対応していたS-CARTですが、今回新たに、積載重量500kgタイプの「S-CART500」を開発致しました。ガイドレス等の基本機能はS-CARTシリーズの特徴を継承した500kg積載タイプとなります。年内の発売を予定しております。

これらの機種は、2018年6月20日より東京ビッグサイトで開催される「日本ものづくりワールド 第22回機械要素技術展」にて出品展示致します。